

## 令和2年度 第2回白州地域委員会会議録

- 1 開催日時 令和2年10月29日(木曜日)  
午後7時00分開会～午後8時00分閉会
- 2 開催場所 はくしゅう館 2階会議室(第1、2会議室)
- 3 出席委員 山田輝夫、宮澤護  
白砂勇、中山透、三井正三、中山詞子  
高木高雄、横森勝、名取和子、中山真理子、小林秀彦  
松野進、堀内弘、上原敏光、渡辺幹治
- 4 欠席委員 鈴木厚美
- 5 事務局員 支所長 中山和彦  
地域市民課課長 平島長生 地域市民課市民担当 宮川勉
- 6 議 題 (1) 白州地域委員会各小委員会における経過報告について  
(2) 令和2年度白州地域委員会予算使途提案事業執行状況について  
(3) 令和3年度白州地域委員会予算使途提案事業について  
(4) その他
- 7 公開・非公開の別  公開・非公開(理由:非公開の場合は理由を記入)
- 8 傍聴人数 0人

司会（事務局）

- 1 開会（宮澤護副会長）
- 2 会長あいさつ（山田輝夫会長）
- 3 支所長あいさつ（中山和彦支所長）
- 4 議事録署名人 高木高雄委員、中山眞理子委員
- 5 議事

議長：第1号議案『白州地域委員会における経過報告について』事務局より報告を  
求める。

事務局： 広報・防災小委員会の今までの活動報告を行う。

6月18日19時から、はくしゅう館2階会議室において広報・防災小委員会を開催。内容については、令和元年度活動報告及び決算報告、令和2年度事業計画（案）について検討した。令和2年度事業計画については、地域委員会だより第18号の発行及び研修会実施内容について検討した。

7月27日に、はくしゅう地域委員会だより第18号を全戸に配布する。例年実施している、赤十字奉仕団白州支部主催の救急救命法講習会、赤十字奉仕団主催の応急手当法講習会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止により今年度は中止。また、白州中学校防災学習会のサポートについても中止。

今後の活動計画は、11月下旬に広報・防災小委員会の会議を行う。検討内容は「R3.3月発行の地域委員会だよりについて」、来年3月末に、はくしゅう地域委員会だより第21号を発行し全戸配布を行う。

次にイベント・コミュニティーの今までの活動報告を行う。

6月5日19時30分からはくしゅう館2階会議室において「第32回北杜市甲斐駒の里名水まつり実行委員会」の中止が決定する。

5月27日「第16回北杜市甲斐駒エリアふるさと祭り実行委員会」の閉について、書面決議され中止が決定する。

今後の活動計画も祭りの中止で活動予定はない。

次に提案事業小委員会の活動報告を行う。

6月3日9時30分からはくしゅう館2階会議室において「第1回予算使途提案事業小委員会」を開催する。申請があった23事業の事業内容について審査検討を行い承認した。

7月1日「第2回予算使途提案事業小委員会」を書面議決にて行い、2事業（鳥原区、白須団地会）について書類審査を行い承認した。

平成30年度から実施している予算使途提案事業実施に係る調査については、新型コロナウイルス感染拡大予防のため今年度は実施しない。

議長：事務局から経過報告があった。意見・質問を問う。

委員：異議なし。

議長：第2号議案『令和2年度白州地域委員会予算使途提案事業執行状況について』

議長：事務局に説明を求める。

事務局：「令和2年度地域委員会予算使途提案事業状況表」の資料に基づき説明。

地域委員会予算使途提案事業について、25事業が承認され、承認額は12,113,000円である。現在の事業執行率は21%となっている。なお、名水まつり実行委員会、台ヶ原宿市実行委員会、大武川区、上教来石区、荒田区、前沢区、白須上区、白須下区、大坊区については新型コロナウイルス感染拡大予防のために予定していた事業が中止となる。また、白州町食事サービスボランティアの会の活動は中断中、獅子舞・神楽保存会については、11月6日に行われる会議において、事業の実施が判断される。また、台ヶ原宿市実行委員会、上教来石区、横手区、大坊区については実績報告が、提出され事業未実施の行政区については、市の会計に事業未執行分が戻出された。台ヶ原宿市については例年、地元住民の交通事故予防のために、交通警備員配置費用に地域委員会の予算を活用していたが、今年度は開催中止に伴い協賛金、出店料などの収入がないことから、地域委員会の予算を第1回実行委員会の飲物代、中止のお知らせに伴う発送料などの経費として活用し残額の453,107円の戻出があった。

議長：意見・質問等を問う。

委員：異議なし。

議長：第3号議案「令和3年度白州地域委員会予算使途提案事業」について、事務局に説明を求める。

事務局：例年であれば企画課及び財政課より「地域委員会予算使途提案事業額内示について」並びに「地域委員会予算使途提案事業算出積算根拠」の基に、内示額が示されるが、今年度は各地域委員会で市の状況を勘案し事業額を決定するよう支持があった。事務局では、P6に素案を作成した。

素案の内容は、新規枠について7月27日発行の地域委員会だより第20号において、10月末までに新規事業の提案を申し出るよう周知したが、新規事業を希望する団体がないことから例年事業を実施している団体で予算案を作成した。昨年度と比べ減額したのは、北杜市甲斐駒の里名水まつり、伝統文化継承事業、神宮川沿い桜並木管理事業の3事業です。

まず、北杜市甲斐駒の里名水まつりを減額した理由は、昨年度の予算検討会議の中で予算減額を努めるよう支持がありました。事務局では昨年のお祭りにおいて経費削減の方策を模索し、今年度は20万円の減額で開催

することが可能であると判断し減額を行う。次に伝統文化継承事業ですが、こちらは昨年度、水に関する文化伝承の記念誌作成により増額であったが、今年度は予定されていないので、40万円の減額を行う。次に神宮川沿い桜並木管理整備事業ですが、こちらは実績内容を勘案しながら1万3千円の減額を行う。

増額を行ったのは、まず、ほっとふるさと推進事業です。こちらは、予算決定後に新規事業を希望した団体の新規枠分の5万円です。次の増額は地域活性化方策調査・研究対策事業です。例年、地域委員会だよりの発行や防災講習会の研修費を計上しているが、令和3年度は東京オリンピック出場予定のフランスチームのビーチバレー合宿地として白州体育館が利用される。フランスチームが訪れた際には、フランスチームを盛り上げる演出を地域委員会独自で行いたいと考える。具体的な例としては、国道沿いのフェンスにフランスチーム歓迎の横断幕やフランス国旗の飾りつけ、地元保育園児、小学生の見学者にフランスに関する国の紹介などのパンフレットなどを配布したい。

議長：事務局から令和3年度の予算案が提案されましたが、何か意見はないか

委員：了承する。

議長：それでは、この案を来年行われる市長査定の折に説明を行いたいと思いますが何か意見や質問はありますか。

委員：了承する。

議長：本日令和3年度の予算案を決めていただきましたが、今後、市の予算額決定した場合には皆様にお諮りをしていきたいと思う。

議長：第4号議案『その他』について、事務局に説明を求める。

事務局：第3号議案で決定した予算につき、新型コロナウイルスの感染拡大により中止を余儀なくされた場合の代外案を委員の皆様にお諮りしたい。

議長：今年度は新型コロナウイルスの関係で各事業が軒並み中止になり、各地域委員会からも防災用品の購入やお祭りに代わる花火大会などを実施したい意見が出たが、予定になかったことから実現しなかった。名水まつり開催される事が一番良いことだが、万が一の事を考えておくことも必要だと思う。

委員：代外案を白州地域委員会で決めても全体が了解しないことには決めても無駄にはならないか？

事務局：担当部署には、代替案開催の了承は得ている。その席には企画部長、財政課、各総合支所長及び担当が同席している。

委員：了承する。

事務局：今すぐに案を出すのは難しいと思われるので、12月中旬までに事務局まで案を提出してほしい。

委員：了承する。

議長：その他に第4号議案について事務局より説明事項はあるか？

事務局：今年度、地域委員会の予算を活用して作成段階の「水とはぐくむ町はくしゅう」の進捗状況として構成中の記念誌を回覧するのでご覧頂きたい。

最後に地域委員会の任期が令和3年3月31日までとなっている。各種団体代表で委員となっている方が多数いることから学識経験者、公募で委員の方につきましては、ぜひ任期を継続していただき白州地域委員会にご尽力いただきたい。事務局からの説明は以上です。

議長：その他は委員の皆様からのほかに意見や質問はあるか。

委員：なし。

## 9 閉会（宮澤護副会長）

令和2年 11月16日

議事録署名人 高木高雄 

議事録署名人 中山真理子 